

音楽の産地直送便

いっしょにやりましょう がまごおり市民音楽祭

問合せ がまごおり市民音楽祭事務局 ☎090-6089-8824

実行委員会、誕生

広報がまごおり7月1日号に掲載された記事に、来年の市制50周年記念事業の大きな柱として「音楽のまち蒲郡」が取り上げられました。

そこで、市内の音楽好きが集まり「がまごおり市民音楽祭実行委員会」を9月末に結成しました。実行委員会のメンバーは会社員、自営業、公務員、主婦などさまざまな職業に就く人たちです。仕事は異なりますが、実行委員会のメンバー全員は、音楽が三度の食事より好きだという人間の集まりです。

メイン行事はこれだ

がまごおり市民音楽祭は、市制50周年の記念式典が開催される平成16年4月17日(土)を皮切りに、平成17年3月末までいろいろな催しを予定しています。

市民音楽祭実行委員会が主催する事業は蒲郡再発見音楽ツアー、ミュージック・レターのコンテスト、春と秋の市民参加の音楽祭、市民が気軽に楽器に親しめるワークショップ(自由参加の音

楽教室)、郷土芸能や踊りを主体にしたお祭りなどです。

蒲郡再発見音楽ツアーは、市内各地(例えば、商店街、公園、神社、お寺など)でコンサートを開催し、スタンプラリーのような方法で巡りながら蒲郡の良さを再発見しようという試みです。

「絵手紙のまち」として全国的に有名な蒲郡。その音楽版がミュージック・レター・コンサートです。悲しかったこと、うれしかったことなど、さまざまな感情をこめた歌や曲を全国公募し、音楽のまち・蒲郡にふさわしい行事にしたいと考えています。

共催事業あるいは後援事業として、蒲郡フィルハーモニー管弦楽団によるオペラ「カルメン」、蒲郡市ジュニア吹奏楽団による「第1回蒲郡市青少年国際交流音楽会」、商店街の街かどライブ、旅館・ホテルのロビー・コンサート、市民による新能などを予定しています。

洋楽から邦楽まで幅広く

がまごおり市民音楽祭にたくさんの方々が参加できるように、蒲郡市教育委員会発行の「生涯学習ガイドブック 団体・サーク